



第9号



進路便り

第9号

発行日 7月 15日

今必要とされる「選択する力」 **進路学習**

みなさんは今まで、地域の決められた小学校に入学し、決められた中学校に入学してきました。子供の頃は、保護者の方に決めてもらった服を着て生活し、何を食べたら体に良いのかも決めてもらっていました。それはまだ、能力や判断力などが未熟なため、周りの大人たちが君たちの事を考えて、必要だと思われることを決めてくれていたのです。しかし、義務教育を終えるにあたって、今後君たちには「選択する力」が必要になります。今まで培ってきた能

力や経験をもとに、「今の自分には何が必要で、何を選べば良いのか」という事を考え、選ぶ能力が必要になります。

高校の授業では選択する授業が多くなります。これからは、自分に必要なものをよく考えて選び、自分の能力・個性を伸ばす事を真剣に考える時期がきたことをあらわしているのです。

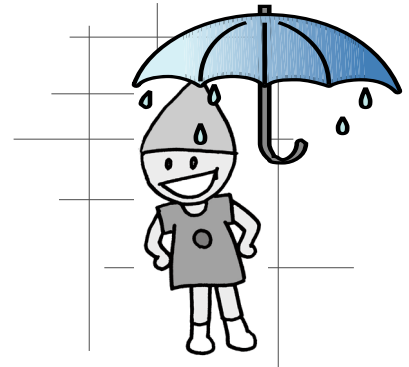
今後は、自分の進路に関して、様々な要素を吟味した上で、自分にあった進路を自分の力で選択していかななくては

なりません。ですから、「みんなあのスカートはいてるからわたしも買おう。」とか、「みんな高校いくならぼくも行こう。」などと言ういい加減な気持ちで選択してはいけません。進路資料[人生設計を考えるにあたって]にあるように、自分にあった進路を適切に選択していきましょう。

この進路選択をいい加

減に考え、目的を持たずに新しい進路に進んでいってしまい、途中で挫折してしまう事のないよう、今後の進路の学習を積み重ねながら、選択する力を身に付けていきましょう。

今この文章を読んでいても真剣になれない人、あなたの人生を誰かに動かされてしまいますよ。がんばれ。



進路先の説明会や体験学習はできるだけたくさん参加しよう。本だけで選ばないように。

柏市立柏中学校

進路指導担当

〒277-0843

柏市明原四丁目一番一号

電話04(7146)1167

FAX 04(7146)4282

homepage: <https://kashiwa.ed.jp/kashiwa-j/>

ひとこと:

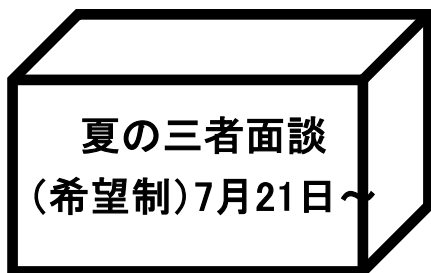
**選択する力
自分の
人生を選
択してい
く力を育
てよう。**



進路に関する質問は学校で月曜から金曜の間いつでも受け付けています。

お知らせ

インターネットや電話、ファクスで予約できる学校や当日受付の学校が増えてきました。積極的に連絡してみてください。ただしどちらにせよ、担任の先生には「進路先説明会・体験入学等参加予定票」を提出しましょう。



夏の三者面談
(希望制)7月21日

自分をよく理解する事を、「自己理解」とよんでいます。進路選択計画の最初にある大切な部分ですね。高校や職場の事を調べるのは大切ですが、それが自分に合っているのかを考えることも、同時にとても大切なことですね。

「自己理解」には主に以下のような項目があります。1, 性格や行動 2, 趣味や特技 3, 関心や興味 4,

適性 5, 学習成績や能力 6, 身体運動 7, 将来の希望 9, 家庭 10, その他。1, の「性格や行動」については、先生や級友に聞いたり、通知表にある[行動及び性格の記録や所見]を参考にしたり、家族に聞くなどすると良いでしょう。

いずれにせよ、個人でそして家族で話し合う良いチャンスととらえ、今後の進路選択に役立てていきましょう。

進路設計に必要な情報資料をどうあつめるか

<情報収集する上で、大切なこと>

先生や保護者から与えられたことを待っているのではなく、自ら進んで求めるように心がけること

<どんな情報資料が必要か>

就職の場合には、仕事の内容・場所・賃金等・入社難易度・働く条件・職業資格・職場の人間関係などであり、上級学校の場合は、学校の校風や方針・通学方法・施設や

設備・卒業後の進路状況・学費や経費・定員や応募状況・入学の難易度・在学生や課外活動等の雰囲気などである。

※ 注意点 ・入学/入社の難易度だけにこだわるなど、少ない情報だけでその学校や職場を判断しないようにしましょう。又逆に、「通学に電車は使わず、歩いてい行き、空いた時間で部活動をやりたい。」など、自分としてはどうしてこだわりたいことに関しては十分調べておきましょう。

<どのように入手するか>

入手先として、学級担任の先生・進路担当の先生・保護者や家族・先輩・地域の人々が考えられます。本校では、教室の進路コーナーや教室環境などにも十分目を通しておきましょう。また、学年の先生方や進路担当の先生に相談すればたくさんの資料を紹介してくれるはず。自ら進んで求めるようにしてください。また、家庭にもそれらに関する本なども1つくらい用意しておきましょう。

※ 注意点 ・書店や塾等でおさ

れている進路情報誌で、情報内容に関して不正確さのあるものがみうけられます。間違った情報や営利目的の強い情報にまどわされないために、最終的には自ら確認たり、先生に確認をとつていきましょう。

実際には、夏休みに進路希望先訪問を全員に行ってもらいます。もうあなたは、訪問先が決まりましたか？ それに関して悩んでいることを、先生に相談しましたか？ 訪問先にその内容に関する電話質問や予約を行いましたか？